



# なでしこほいくしょ りすぐみだより

令和6年5月



新年度、新しいお友だちが2名増え、11名(男の子5名・女の子6名)でのスタート。早いものではや2ヶ月が経ちました。4月当初、新入園児が泣いていると継続児が寄って行き、顔を覗き込んだり、玩具を渡してあげたり、ヨシヨシと頭を撫でてあげたりする姿が見られ、すごく温かい気持ちになりました。これから1年、いろいろな経験を重ねて子ども達の成長を見守っていきたいと思います。1年間よろしくお願い致します。



子どもの姿

4月当初は、新しい環境に戸惑っていた子ども達も、今は落ち着いて園生活を送ることができるようになってきました。お友だちと毎日、楽しい日々を過ごしながら、いろんな事にチャレンジしています。



ままごと



おやつ



着脱



お昼寝



バスごっこ



指先遊び  
(シール貼り)



ボール遊び



砂遊び



はる  
みいつけた!



1歳・2歳の時期は  
「イヤイヤ!」の連続



イヤイヤの原因は主に3つある

- 1 「暑い」「眠い」「お腹が空いた」などの生理的欲求
- 2 「とりあえずイヤと言ってみたい」という気分的な否定
- 3 その子の持つこだわり

『毎日イヤイヤされて対応に疲れた…』『子どもに対してイライラした』というお母さん・お父さんも多いのではないのでしょうか? イヤイヤ期スタートは成長の証です。子ども達も心の中で格闘しながら学んでいます。単なるわがままではないので意味を知ってポジティブに関わっていきましょう。



イヤイヤ期を経て、  
子どもに身につく5つの力と力を伸ばす関わり方



- 1 自分の気持ちを他者に伝えることは、自立していく為に必要な力です。イヤイヤしながら自分の思いを伝える経験を繰り返すことで【自分の気持ちを伝える力】が育ちます。  
関わり方のポイント…子どもの思いを受けとめる姿勢を見せ続ける
- 2 イヤイヤは自分の気持ちを伝える”表現の練習”も兼ねています。初めは「泣く」「怒る」だけでも、「この時は、こう言えればいいんだ!」と【言葉で表現する力】を学んでいきます。  
関わり方のポイント…「遊びたいね」など、子どもの気持ちを言葉にするのを繰り返す
- 3 イヤイヤをして、自分の気持ちを伝える経験を重ねるうちに、他者の気持ちにも気づくようになります。【人を思いやり、我慢する力】が養われます。  
関わり方のポイント…「ママも悲しい」などママやパパの気持ちをわかりやすく伝え続ける

- 4 「思い通りに出来ない!」とイヤイヤで訴え、サポートを受け、「できた!」という経験を積み重ねると【自分に自信を持つ力】が持てるようになり挑戦したい意欲も広がります。  
関わり方のポイント…危険ではない限りは、子どもの挑戦を見守り、出来ない時はさりげなく手伝う
- 5 イヤイヤする→思い通りにならないこともある→ママ・パパになだめられて気持ちを落ち着かせる。こうした経験を繰り返すことで【自分の気持ちを立て直す力】を学んでいきます。  
関わり方のポイント…子どものタイプを見極めて、十分に泣かせた方が落ち着くのか、抱っこがいいのかなど、子どもに合う方法を探る

